2024年度
NO.11
12月号

小学部だより

作新学院小学部
2024年11月 29日
https://www.sakushin.ac.jp/elementaryschool/

11月25日(月)、小学部は創立70周年記念式典を挙行しました。ここに至るまでに「創立70周年記念行事検討委員会」を立ち上げたのが1年前のこと。その後、検討委員会は実行委員会へと名を変え、さらにいつの間にか拡大委員会へと成長したのです。話し合われた内容は、①厳かな式典を第一部とし、②子どもたちが主役の第二部を作り、全体として小学部らしい創立70周年式典とすること。これをコンセプトとし、動き始めたのです。特に、第二部では2年生全員の「思い出アルバム」の朗読をしました。大きなスクリーンに映し出された動画と連動した思い出アルバムは、子どもたちの1年の生活ぶりが手に取るように分かりやすいものでした。おまけに、朗読は英語に訳したスピーチ付きでした。式典は順調に歩を進め、次は5・6年生代表による英語のプレゼン。流ちょうなスピーチを披露しました。そしてトリを務めたのが金管クラブです。2曲を演奏しましたが、2曲目はサプライズの卒業生である福嶋真理子氏(アナウンサー・気象予報士)も加わりゆずの「栄光の架橋」を演奏し会場を魅了しました。

第二部の後半は、子どもたちの質問コーナーです。「楢﨑兄弟に訊きたいことは?なにかな」というQ&A形式の対談をZoomではなく、リアルで行いました。MCは、先に登壇した福嶋真理子氏です。好きな虫は? 緊張しているときはどうすればいいんですか? 好きな給食は何でしたか? 世界の檜舞台で活躍できるモチベーションの持ち方は? かなり鋭い質問が飛び交いました。

幼稚園長・中等部長・高校3部長、学院長・理事長、総務局長、小学部教職員・一番大切な小学部の子どもたち勢ぞろいでお祝いができたことを嬉しく思ったのは、それこそ全員でしょう。昨日の式典を終えた翌日から、また一歩、前に歩んでいる小学部です。

去る11月23日（土・祝）は、小学部の令和7年度入学試験でした。晩秋に差し掛かり、校庭の銀杏が見事に黄葉している中、早朝から黄色い落ち葉を掃き清める教員の姿がありました。受験生の園児が来校する前には、係の5年生が準備万端整えお迎えをしました。およそ二週間前から係ごとに園児への対応の仕方を練習していたのが5年生です。担当の教員から細かく注意を受け、立ち居振る舞いを身に付けると今度は自然な笑顔で対応しましょうとかなり高度な要求にも応えていたのも5年生です。もちろん、持ち前の優しさを前面に出し、自然と寄り添える力があることも承知しています。例年、入学後に新入生の保護者様から「入試のときの5年生の姿を見て、安心して入学することができました。」「5年後の姿を目の当たりにしているような気持ちになりました。」旨の感想を頂戴しています。学力はもちろんのこと、こういうところに作新学院小学部の立ち位置があるのだと再確認しているところです。

◆１２月の行事予定

3	火	クラブ	14	土	クリスマス礼拝・音楽会
7	土	一校一家の会ボランティア清掃	17	火	必修クラブ
8	日	中等部第2回入試	19	木	表彰
10	火	必修クラブ	23	月	第2学期終業式
11	水	B日課	冬休み ； 12/24(火)～1/9(木)		

◆クリスマス礼拝・音楽会について

12月14日(土)にクリスマス礼拝と音楽会を行います。

会　場　　栃木県教育会館大ホール

駐車場　　教育会館の駐車場・西駐車場

詳細は、一昨昨日発行した(11/26付け)の別紙をご確認ください。

＊前日の12/13(金)は会場準備のため、5時間授業・午後3時下校になります。

◆その他の連絡事項について

１．12/23(月)　終業式 ・クリスマス祝会　大掃除・給食　下校時刻 午後1時30分

２．2025/1/10(金) 第3学期始業式・新年子ども会・給食　下校時刻 午後1時30分

※「一年で一番昼間の長さが短い日は?」

それはね、「　　」だよ。

⇒ここからは、親子の会話を進めてください。

「　　」

「　　」

「　　」

◆作新学院小学部制服等チャリティーバザーより

保護者会会長須藤様より、制服等リユース品バザーの売上金として「14 万円」のご寄付を頂戴いたしました。小学部の教育活動・東日本大震災(気仙沼支援)に寄与できる事業に活用させていただきます。